

〈国家検定合格品〉

# ヤマハ 強化液(中性)消火器 LS2HL

のゲージ付

業務用

蓄圧式

ステンレス製

標準価格  
税別 22,000円

リサイクルシール代別途

薬剤質量 2.0L

## 環境と人にやさしい中性薬剤

消火薬剤のPHは7.4で環境や人体への影響が  
すくない中性です。

環境にやさしく  
強力な消火力

### 特長

- A(一般)、B(油)、C(電気) 火災に  
適応、あらゆる火災に効果を発揮  
します。
- 本体はタフでスマートなSUS仕様。
- 火災時の放射後の視界が良好な  
水系消火剤。
- 冷却効果や、浸透性で粉末をし  
のぐ効力。
- 放射・ストップOK。レバーを握れ  
ば放射、離せばストップできます。



サビない。やさしい。強力消火。

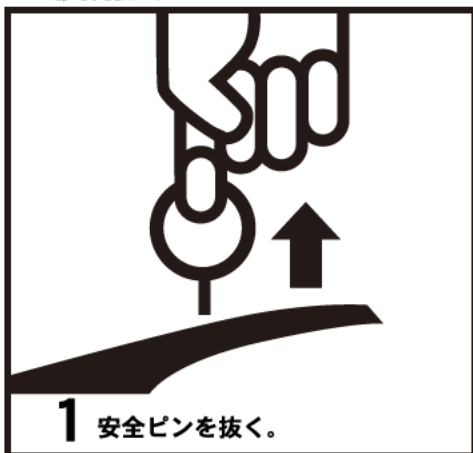
# ミツハマ のゲージ付 強化液<sup>中性</sup>消火器 LS<sub>2</sub>HL

## 普通火災、油火災には力強い味方

この消火器は水系では最も優れた消火性を持っている不凍性の消火剤 PH7.4 の中性強化液を用いた消火器です。透明な液体消火剤で水の持っている冷却作用を主体に、この消火剤特有の非再燃性と防焰性、負触媒作用等を発揮する性質を持ったすぐれた消火剤です。又毒性はありません。特に浸透圧、冷却性にすぐれ、又拡散せず遠くまでとどくので普通火災、油火災に対しては消火力を発揮します。

- 中性強化液消火器は粉末ABC薬剤との併用はもちろん他の消火器と併用しても、なんら性能の低下がみられません。
- 小型になり（2.0L）従来の強化液消火器の約2倍の消火能力があるため、一般家庭でも使いやすくなりました。

### 使用法



### 仕様

型式番号	消第23～232号
薬剂量	2.0L
総質量	約4.3kg
全高	約465mm
全幅(外径)	約225mm (φ120mm)
奥行	約126mm
放射距離(+20℃)	3～6m (20℃)
放射時間(+20℃)	約32秒 (20℃)
能力単位	A-1・B-1・C
使用温度範囲	-20°～+40℃

### 適応火災

- Ⓐ 普通火災（木材、紙、布など）
- Ⓑ 油火災（ガソリン、灯油など）
- Ⓒ 電気火災（電気施設の火災）

### 御使用後は

信用ある下記代理店をご用命下さい。

(注)充填の場合は消防設備士以外の方は出来ません。

○薬剤の充てんはミツハマ指定強化液中性消火器用薬剤を使用して下さい。

※消防法第17条の3の3に基づき6ヶ月に1回以上の点検を、消防設備士等の資格を有する人に依頼して行うようにしてください。

消火器は圧力容器です。[取扱説明書]をよく読んでご使用ください。

#### ⚠危険 破裂のおそれあり

- 錆、傷、変形、キャップのゆるみのあるものは絶対に使用しないで下さい。
- 分解しないで下さい。廃棄の際は専門業者、販売業者または当社にお問い合わせ下さい。

#### ⚠警告 破裂の原因となるおそれあり

- 半年毎に法令で定められた点検を行って下さい。
- 製造後10年を過ぎたものは、耐圧試験圧力値による水圧試験を実施して下さい。
- 腐食しやすい場所、湿気が多い場所、潮風や雨風にさらされる場所に設置しないで下さい。
- 濡れた床や地面に直接置かないで下さい。
- 使用温度範囲を超える場所に設置しないで下さい。

#### ⚠警告 人身事故のおそれあり

- 人に向けて消火薬剤を放射しないで下さい。呼吸困難等の危害を引き起こす恐れがあります。
- 使用時には火元から3m以上離れてから放射を開始して下さい。近づきすぎると火傷の恐れがあります。
- 避難経路を確保しながら消火して下さい。

#### ⚠注意

- 消火器は初期消火の器具です。消火範囲には限りがあります。
- ためし放射はしないでください。使用できなくなります。
- 一度操作したものは、新品と交換または詰替えを行って下さい。
- 適応火災は、ラベルの表示マークと「取扱説明書」で確認して下さい。

**ミツハマ工業株式会社**  
 本社工場 東京都大田区東蒲田2-19-12  
 URL <http://www.mitsuhama.co.jp>

代理店